

科目区分	教養科目	授業科目名	英語 A			科目コード	26Y006	担当者	関口 良嗣			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修		
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	大学受験対策や英語資格試験対策に加え、低年齢層に英語を学ばせる技術も習得している。受講生が英語の話せる幼稚園教諭・保育士として活躍できるよう、生きた英語を基礎から無理なくリスニングする。								科目に含めることが必要な事項		

授業の主題	中学から高校までの6年分の英文法を大人になった脳で総復習することにより新たな発見を促す。受講するだけでリスニング力をアップさせ、これまでの不明点を全て解決させることを目指す。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	小テスト(英単語)は毎回実施し、採点后コメントとともに返却する。Review Testで記憶を更に定着させる。
授業の方法	年間をとおし、全体的な「スパイラル学習」を実施する。これにより、秋学期入学生は遅れを感じることなくシームレスに学習開始が可能。なお令和8年度テキストは章ごとに文法が分かれているが、これに固執することなく特定エリアを重複・反芻学習する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	ピアサポートやA Iも活用し、園児達に使えるツール作りにチャレンジする。人前でショートスピーチ等を行い英語のプレゼンテーション力をつける。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	アルファベット、冠詞	オリエンテーション。場所法解説。発音矯正を行います	第9回	時制 (その3) [過去分詞、受動態]	動詞の不規則活用の復習と受動態を作ります	
第2回	英文 (その1) [一般動詞]	動詞と言えば動作動詞。思いつく動詞とその使われ方をその場で確認していきます	第10回	品詞 (その1) [名詞、形容詞]	可算・不可算名詞の概念を学びます。動名詞についても再度考えます	
第3回	英文 (その2) [be動詞]	日本語で考えると動詞ではない動詞を学習します。第2回との混乱が英語学習の概念的障害をもたらしている現実があります	第11回	品詞 (その2) [副詞]	修飾関係ではなく「情報マーカー」としての役割から理解を深めていきます	
第4回	時制 (その1) [進行形]	長めの英文が作成できるようになり、英作文に対する意欲を増幅させます	第12回	表現 (その1) [不定詞]	なぜ不定詞が必要かに焦点を当てます	
第5回	時制 (その2) [過去形]	丸暗記が必要となる部分です。リズムよく過去分詞についても軽く触れます	第13回	表現 (その2) [不定詞その2]	不定詞に時制を絡めて、いろいろなパターンを学習します	
第6回	be動詞深掘り	be動詞と一般動詞の混乱がないかの確認を行います	第14回	表現 (その3) [不定詞と動名詞]	似たような意味で使われる両者を徹底比較します	
第7回	一般動詞深掘り	be動詞と一般動詞の混乱がないかの確認を行います。その上で時制の要素を混ぜて表現力を高めます	第15回	時制 (その4) [完了形]	現在完了について表現の幅を学びます	
第8回	その他の ing [動名詞]	進行形のみがingではないことを確認します。名詞についても軽く触れます。なぜ動名詞が必要か理解します			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	45分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	60回ガチトレ 中学・高校6年分の英文法 完全制覇/藤井拓哉/ベレ出版、記憶王が伝授する 場所法 英単語/青木健/三省堂	受講生へのメッセージ	楽しい英語を教えてあげられたら、園児達に一生の思い出をプレゼントできるでしょう。また、それがきっかけで英語が好きになり、世界で活躍してくれる子供達も出てくるかもしれません。そのためにも基本の知識をここで学びたいですね。少しでも分かりづらいところがあれば、遠慮なく何度でも質問をどうぞ。
参考書 [書名/著者名/出版社]	60回ガチトレ 中学・高校6年分の英文法 完全制覇/藤井拓哉/ベレ出版、記憶王が伝授する 場所法 英単語/青木健/三省堂		

